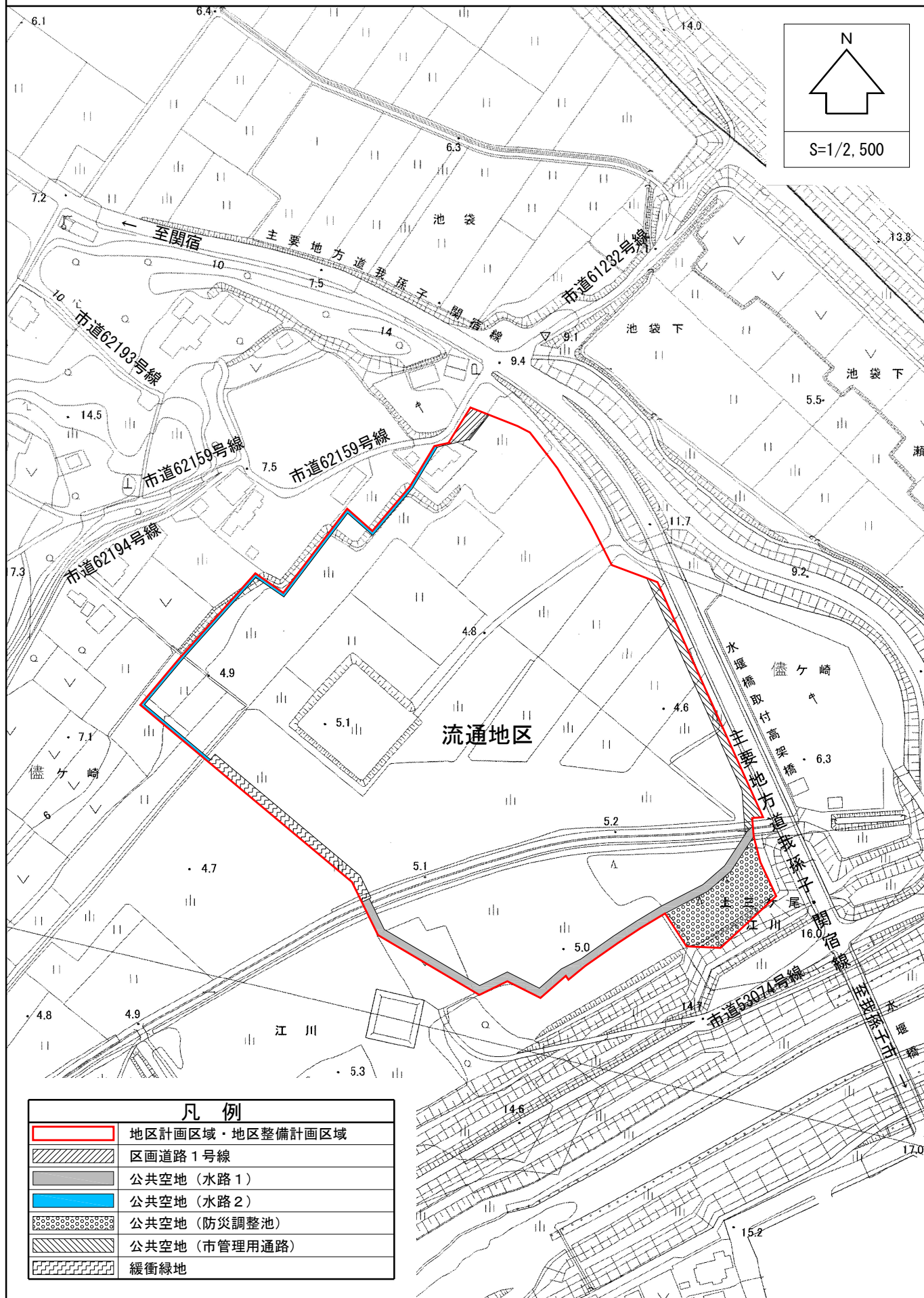


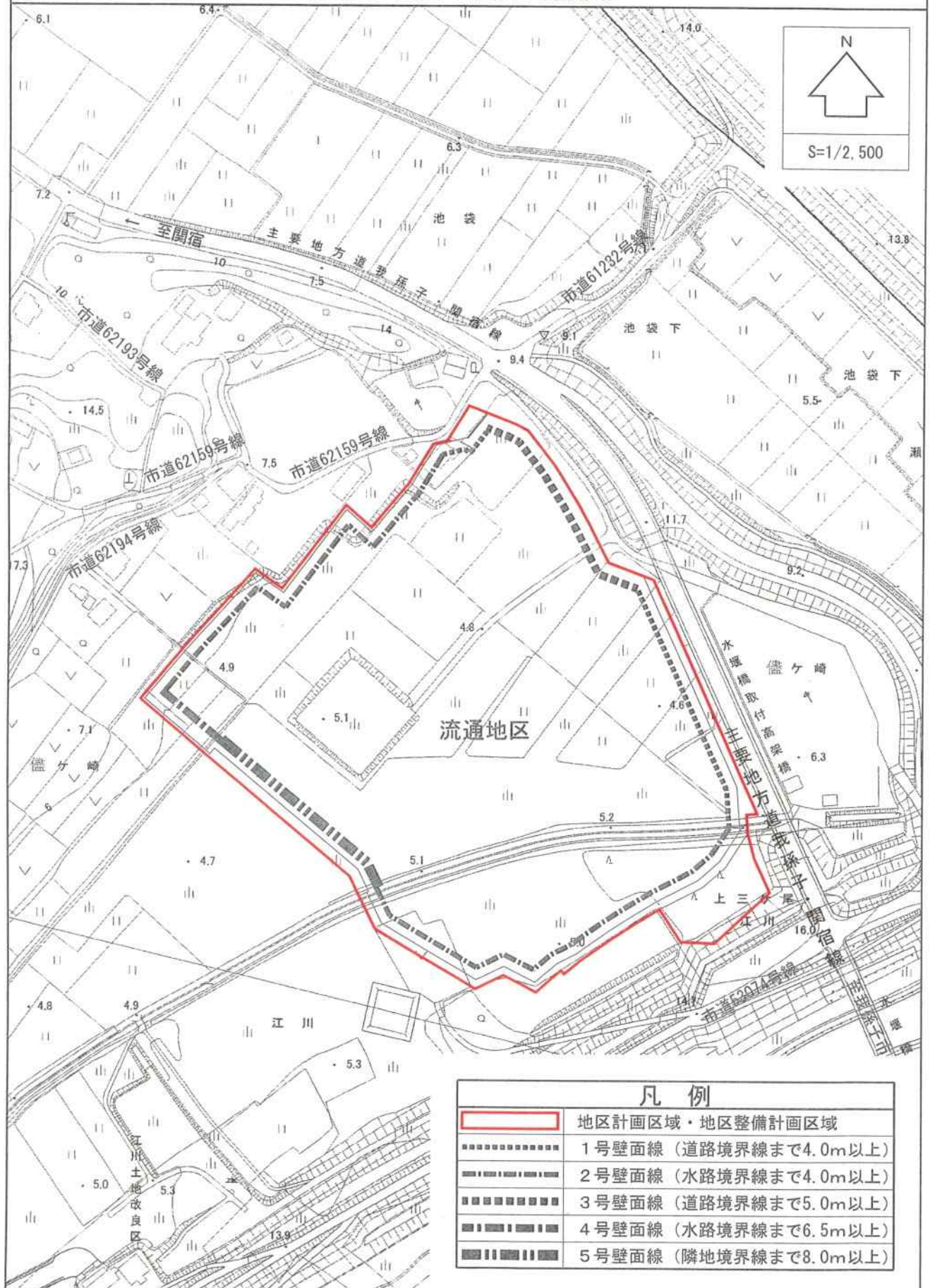
瀬戸儘ヶ崎地区

計画図（地区施設）

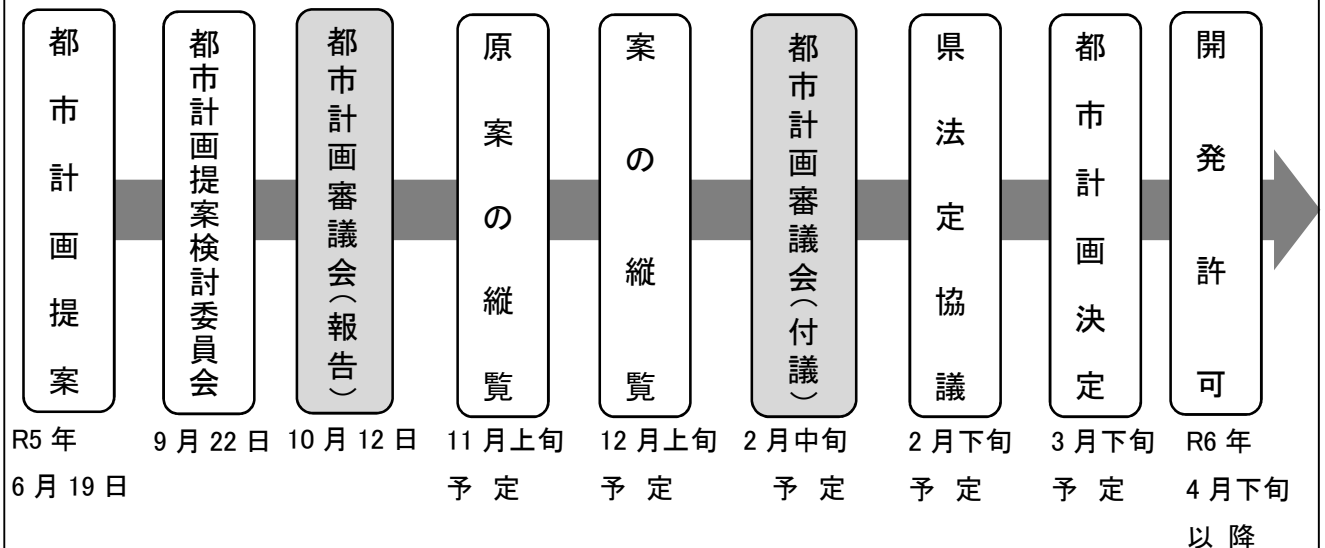


瀬戸儘ヶ崎地区

計画図（壁面の位置の制限図）



都市計画決定スケジュール



野田市都市計画マスタープラン 抜粋

第3章 部門別方針

3-1 都市と自然が調和したまちづくり ～土地利用の方針～

(3) その他

都市の活性化を担う市街化調整区域の都市的土地利用

市街化調整区域は市街化を抑制すべき区域ですが、幹線道路沿道などで一定規模以上の土地における流通業務、観光、レクリエーション等を主体とする非住居系の開発地、または、既存の工業地周辺の一定規模以上の土地における製造業等の工業系の土地利用で、地域の振興又は発展に寄与し、必要な公共公益施設を整備しつつ、周辺の自然環境、景観と調和する良好な開発を誘導する場合などにおいては地区計画を定め、市街化調整区域の適正な土地利用の形成を図ります。

【幹線道路沿道開発誘導ゾーン】

広域交通の特性をいかし、流通業務施設や沿道施設、観光振興施設等の立地を誘導することで、広域幹線道路の沿道に相応しい土地利用を図ります。

主要地方道我孫子関宿線_地区計画_混雑度

地区名	面積 (ha)	地区別発生想定交通量					R3交通調査 昼間12時間 自動車上下 交通量(D) (台)	昼間12時間 自動車上下 交通量合計(E) (台) (E=C+D)	12時間 交通容量 (F) (台)	12時間 混雑度(G) (G=E/F)	12時間 混雑度 (現況)
		各地区計画24時間想定交通量			昼間12時間 上下合計						
		大型車 (台)	普通車 (台)	合計(A) (台)	昼夜率(B)	合計(C) (台) (C=A/B)					
瀬戸地区	14.6	215	530	745	1.31	569	8,557	9,126	9,812	0.93	0.88
瀬戸上ノ台地区	1.7	56	138	194	1.31	148	8,557	8,705	9,812	0.88	
<瀬戸地区及び瀬戸上ノ台地区>		271	668	939	1.31	717	8,557	9,274	9,812	0.94	
瀬戸儘ヶ崎地区	5.0	632	606	1,238	1.31	945	8,557	9,502	9,812	0.96	
< 3 地区合計 >		903	1,274	2,177	1.31	1,662	8,557	10,219	9,812	1.04	

【目的】 令和3年度全国道路・街路交通情勢調査（交通センサス）及び各地区計画の想定交通量をもとに、12時間混雑度への影響を検討する

【参考】 昼夜率(B)は、「昼夜率＝24時間交通量／昼間12時間交通量」

※ 昼間12時間は、午前7時から午後7時まで

R3交通センサスによる昼間12時間自動車上下交通量(D)は、我孫子関宿線：野田牛久線～柏市・野田市境の値を採用

12時間交通容量(F)は、一般交通量調査基本集計表より、我孫子関宿線で近傍の柏市花野井998-1の値を採用

※交通容量は、ある道路の断面を一定の時間間隔内に通過することができる最大数

12時間混雑度(G)は、12時間交通容量に対する昼間12時間交通量の比 「混雑度＝推計交通量／交通可能容量」

12時間混雑度(現況)は、野田牛久線～柏市・野田市境の値

- ・ 混雑度 1.0 未満：道路が混雑することなく、円滑に走行でき、渋滞やそれに伴う極端な遅れはほとんどない状態☑
- ・ 混雑度 1.0～1.25：道路が混雑する可能性のある時間帯が1～2時間(ピーク時間)あるが、何時間も連続する可能性は非常に小さい状態
- ・ 混雑度 1.25～1.75：ピーク時間はもとより、ピーク時間を中心として混雑する時間帯が加速度的に増加する可能性が高い状態

ピーク時のみの混雑から日中の連続的混雑への過度の状態

- ・ 混雑度 1.75 以上：慢性的な混雑状態を呈する